

報道関係者各位
プレスリリース

2017年12月14日
ソフトブレイン・フィールド株式会社

電子マネー「週に1回以上利用」は8割以上、年代別でも特徴あり。

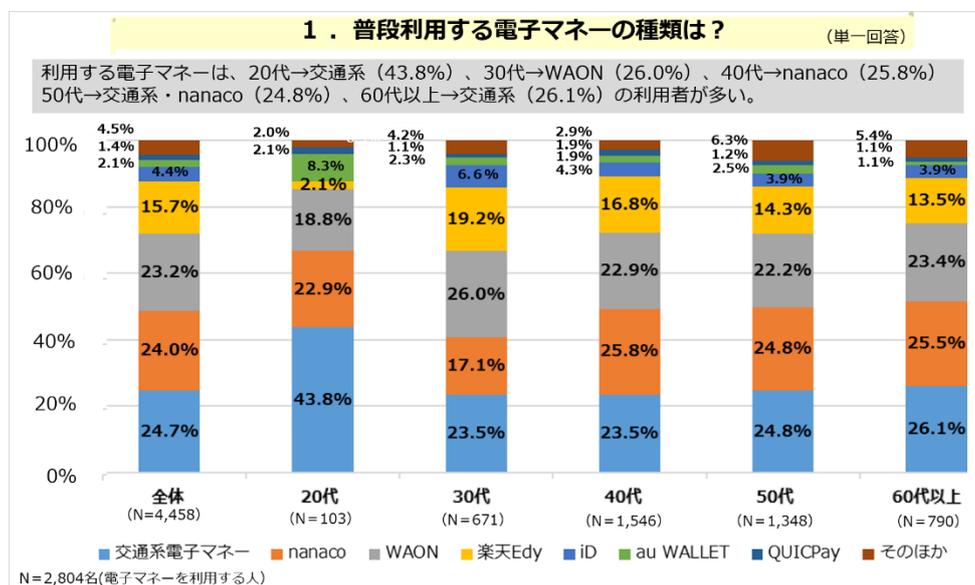
～「電子マネーの利用実態調査」～

[調査結果のポイント]

- ・普段利用している電子マネーの種類は、20代は「交通系（43.8%）」、30代は「WAON（26.0%）」、40代は「nanaco（25.8%）」、50代は「交通系・nanaco（ともに24.8%）」、60代以上は「交通系（26.1%）」の利用率が高く、年代別で特徴がある。
- ・電子マネーの2種類以上の保有率は7割を超え、生活スタイルや場所、業態によって使い分けをしていることが伺える。利用場所は、「コンビニエンスストア」が79.8%でもっとも多く、「スーパー（54.9%）」、「ドラッグストア（30.5%）」、「ファミリーレストラン（23.5%）」など、日常的な買い物やサービスの利用に電子マネーを利用している。
- ・電子マネーの利用頻度は、週に1回以上利用する人が8割近く、チャージして利用する人の1回あたりのチャージ金額は、「1,000円～3,000円未満」が61.3%で半数以上。月額の利用料金は、7割以上が、10,000円未満であり、少額をチャージして繰り返し利用するケースが多い。

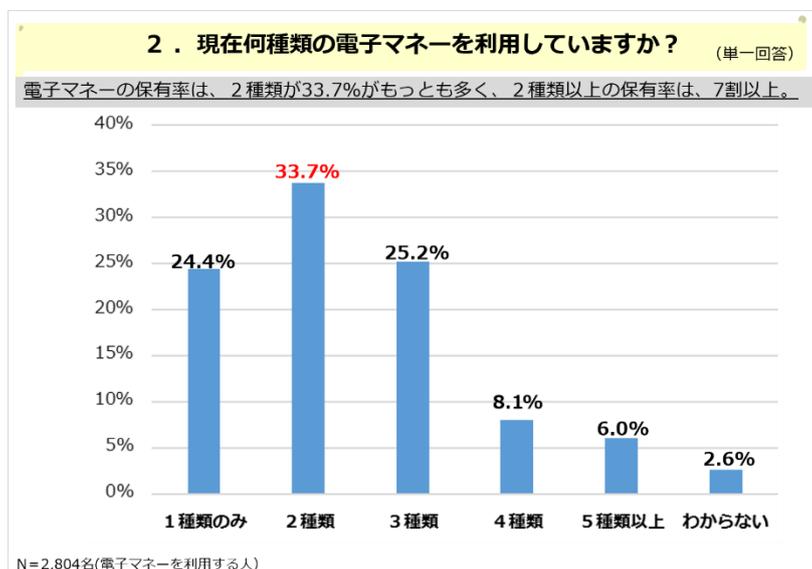
2007年にPASMOとSuicaの相互利用サービス開始され、今年で10年目。日銀が2月に発表した電子マネーの決済金額は初めて5兆円の大きさを超え、（2016年1月～12月累計）消費者の利用が広がる電子マネー。

フィールド・クラウドソーシング事業を展開するソフトブレイン・フィールド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：木名瀬博）は、「レシーポ」（<https://recepto.com/>）および、株式会社クレディセゾンと共同事業で運営する「レシートで貯める」（<https://aqfpob.com/>）の、「Point of Buy®購買理由データ」（以下POB会員）アンケートモニター（N=4,458名男女）を対象に、「電子マネーに関する調査」を2017年12月1日（木）～12月4日（月）にかけて実施しました。その結果をご報告いたします。（調査概要は資料4Pに記載）

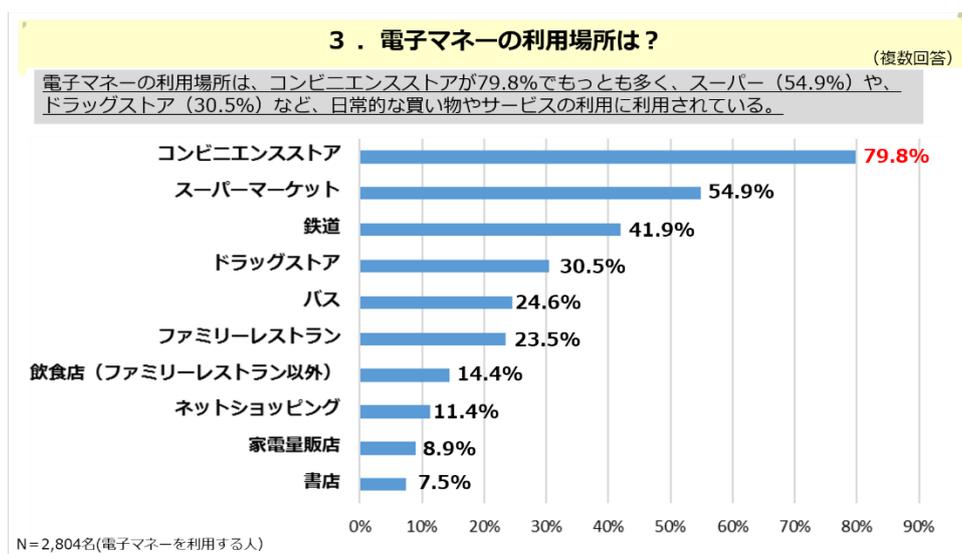


今回の調査対象 4,458 名に、普段買い物手段として、2,804 名が「電子マネーを利用する」と回答した。普段利用する電子マネーは、PASMO や Suica などの「交通系」が 24.7%、「nanaco」が僅差で 24.0%、「WAON」が 23.3%で流通系が続き、「楽天 Edy」が 15.7%、「iD」が 4.4%という結果になった。

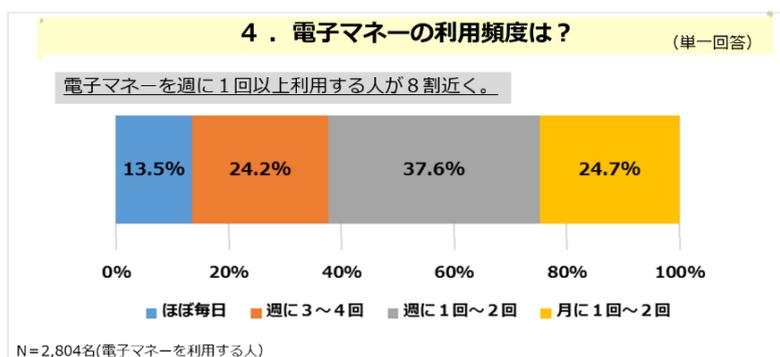
年代別で見ると、20 代は「交通系（43.8%）」、30 代は「WAON（26.0%）」、40 代は「nanaco（25.8%）」、50 代は「交通系・nanaco（ともに 24.8%）」、60 代以上は「交通系（26.1%）」の利用率が高いことがわかった。



電子マネーの保有率は、「2種類」が 33.7%でもっとも多く、「3種類」が 25.2%、と続き、2種類以上の保有率は 7 割を超える結果となった。
生活スタイルや場所、業態、貯めるポイントによって電子マネーの使い分けをしていることがうかがえる。



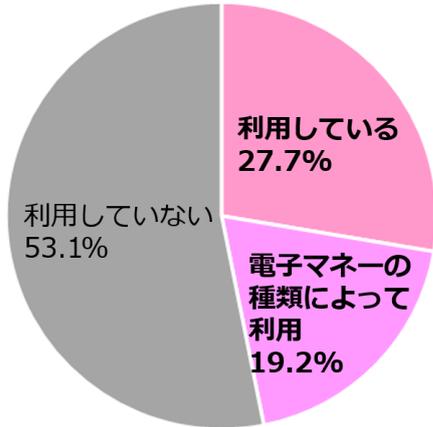
実際の利用場所は、「コンビニエンスストア」が 79.8%でもっとも多く、「スーパー（54.9%）」や、「ドラッグストア（30.5%）」、「ファミリーレストラン（23.5%）」でも利用されており、電車やバスなどの乗車券としての利用だけではなく、日常的な買い物やサービスに電子マネーを利用している。



電子マネーの利用頻度は、「週に1~2回」が 37.6%でもっとも多く、「ほぼ毎日利用（13.5%）」、「週に3~4回（24.2%）」と合わせると、8割近くが週に1回以上利用している。

5. オートチャージ機能の利用について(単一回答)

電子マネーのオートチャージ機能利用者は46.9%で約半数。



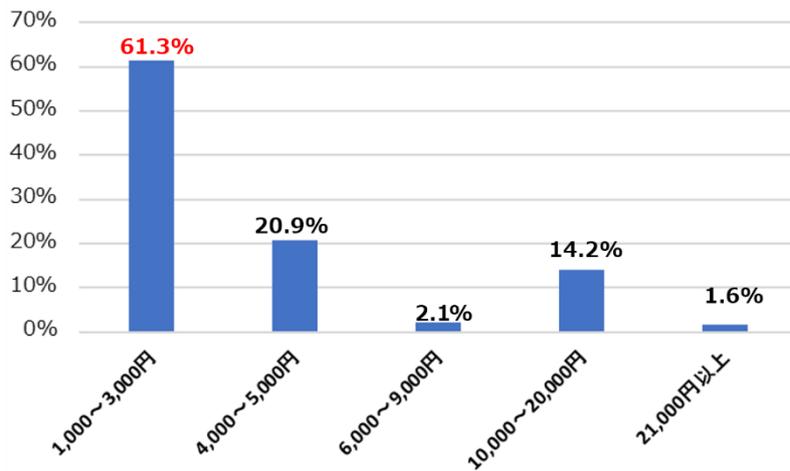
N=2,804名(電子マネーを利用する人)

電子マネーのオートチャージ機能の利用については、「利用している」が27.7%で、「電子マネーの種類によって利用している」が19.2%、「利用していない」が53.1%となった。

次からは、電子マネーにチャージをして利用する2,028名を対象に、1回のあたりのチャージ金額と、月額利用料金を調査した。

6. 電子マネーへの1回あたりのチャージ金額は？ (単一回答)

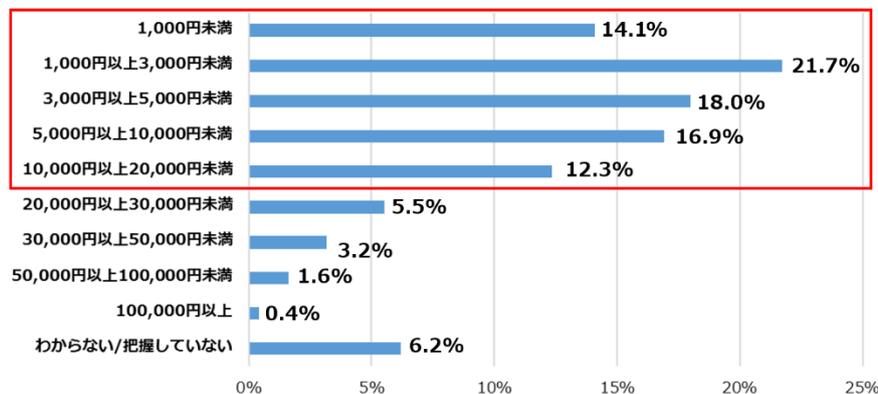
1回あたりのチャージ金額は、1,000円～3,000円が61.3%で最も多く、少額をチャージし、繰り返して利用。



N=2,028名(電子マネーにチャージをして利用する人：オートチャージを除く)

7. 電子マネーの月額の利用金額は？ (単一回答)

電子マネーの月額利用額は、1,000円以上3,000円未満が、21.7%で最も多く、10,000円未満の利用者が7割以上。



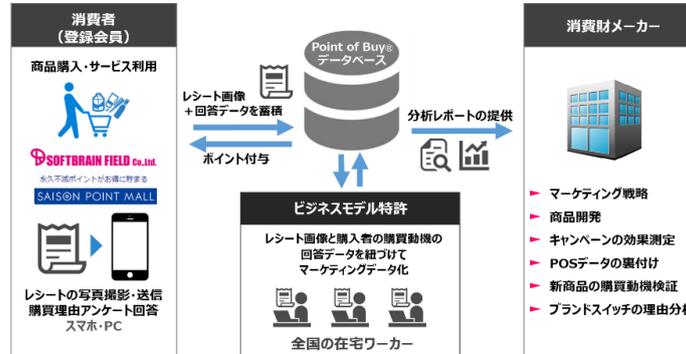
N=2,028名(電子マネーにチャージをして利用をする人：オートチャージを除く)

1回あたりのチャージ金額は、「1,000円～3,000円未満」が61.3%で半数以上を占め、月額の利用料金をみても、約7割以上が、10,000円未満という結果となり、少額をチャージし、繰り返して利用するケースが多いことがわかった。

【調査概要】

調査対象	全国のPOB会員（「レシーボ」および「レシートで貯める」のアンケートモニター）					
調査方法	インターネットリサーチ					
年代	20代	30代	40代	50代	60代以上	総計
女性	76	515	986	681	271	2,529
男性	27	156	560	667	519	1,929
総計	103	671	1,546	1,348	790	4,458
調査日時	2017/12/1～12/4					
調査機関	ソフトブレン・フィールド株式会社					

■ Point of Buy® 購買理由データ提供サービス



Point of Buy®データベースは、全国の消費者から実際に購入/利用したレシートを収集し、ブランドカテゴリや利用サービス、実際の飲食店利用者ごとのレシート（利用証明として）を通して集計したマルチプルリテール購買データのデータベースです。

同一個人（シングルソース）から「消費行動」に関する複数種類のデータを収集しており、ショッパーの行動結果からリアルなショッパーの実態に直接迫り、マーケティング戦略に不可欠なデータを、“より精度を高く”を企業・メーカーに提供します。

集計対象は、消費財カテゴリ 64 種類 約 6,000 ブランド、飲食利用カテゴリ 10 種類約 200 チェーン（2017 年 4 月現在）。全ての利用証明に購入/利用理由（フリーコメント）がデータ化されています。

■ 当事業の特長：

- 日本初のレシートによる購買証明付き購買理由データ
- 「セゾンポイントモール」会員と「履歴書情報」のある当社登録会員「キャスト」で構成された約 20 万人のネットワークに基づく本人認証度の高いデータを提供
- 週次 POS データとの連動分析を可能とする週次購買理由データ

■ サービス詳細参照ページ：

- ・「Point of Buy® 購買理由データ提供サービス」 <https://www.sbfield.co.jp/multi-idpos>
- ・レシートで貯める <https://aqfpob.com/>
- ・レシーボ <https://receipo.com/>

【ソフトブレン・フィールド株式会社 会社概要】

ソフトブレン・フィールド株式会社は、ソフトブレン株式会社（市場名：東証1部・4779、本社：東京都中央区、設立年月日：1992年6月17日、代表取締役社長：豊田浩文）のグループ会社として、全国の主婦を中心とした登録スタッフ約70,000名のネットワークを活用し、北海道から沖縄まで全国のドラッグストアやスーパー、コンビニ、専門店など120,000店舗以上をカバーし、営業支援（ラウンダー）や市場調査（ミステリーショッパー、店頭調査など）を実施しています。当社代表の木名瀬博は、2004年にアサヒビールの社内独立支援制度に応募し、合格第1号事業として独立しました。

「木名瀬 博のフィールド虎の巻」 URL：<https://www.sbfield.co.jp/toranomaki>

本社所在地：東京都港区赤坂3-5-2 サンヨー赤坂ビル5階

設立：2004年7月 / 資本金：151,499,329円

代表取締役社長：木名瀬 博

URL：<https://www.sbfield.co.jp/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

ソフトブレン・フィールド株式会社 マーケティングソリューション部 山中（やまなか） / 神谷（かみたに）

TEL：03-6328-3883 FAX：03-5561-8599 お問い合わせフォーム：<https://www.sbfield.co.jp/contact/contact-corporation>

【報道関係お問い合わせ先】

ソフトブレン・フィールド株式会社 経営企画部 広報担当 坂本（さかもと） / 石井（いしい）

TEL：03-6328-3630 FAX：03-6328-3631 MAIL：press@sbfield.com

当社調査リリースに取材協力していただける企業を募集しています。くわしくは、press@sbfield.com よりお気軽にお問い合わせください。